

あなただけの旅、見つけよう

みちのり

Take

FREE

春

2026

ご自由にお持ちください

◎特集1

現代建築 探訪

◎特集2

佐渡の花をたずねて

◎特集3 ツウさんぽ

よくばり盛岡

美食さんぽ

◎連載

ごちそうパレット〈笠間市〉

恋するご当地民芸〈須賀川市〉最終回

〔新連載〕高速バスをおりたら〈郡山市〉



時代と国境を超えた水戸の銘酒

日本三名園『偕楽園』の梅をはじめ、春は美しい花々で彩られる茨城県水戸市。この地を治めた水戸徳川家は、「黄門さま」で知られる徳川光圀公でも有名な、徳川御三家の一つです。

今回紹介する『吉久保酒造』さんは、その光圀公が水不足に悩む水戸の水源確保のために造らせた、「笠原水道」とも縁深い酒蔵。創業は1790



こうじ室で蒸米に種こうじをかけ、こうじを造る製麹(せいきく)工程。平均年齢30歳代と、次世代を担う若い力で酒造りに励んでいます。

吉久保酒造

茨城交通「水戸駅北口」3番乗り場から「大洗・那珂湊」または「浜田営業所」行き約8分の「浜田西」下車、徒歩1分。直売所は8時30分～17時30分、蔵見学は9時～(要予約)、土・日・祝休。☎029・224・4111



年(寛政2)、米穀商から始まりました。そこで出合ったのが酒造りに適した超軟水の笠原水道。米穀商ならではの酒造りに向いた米に加え、良質な水も手に入るとなれば、酒造に転身したのも当然の流れでした。

代表銘柄は、「水戸」といえば「二品」、「一品」といえば水戸」と、酒好きの間で黄門さまの印籠並みに知られた「一品」。

中でも純米大吟醸は2017年のサンフランシスコで行われたワインコンペティションで上位49品に贈られる「Best of Sake」と審査員全員が金を付ける「ダブルゴールド」を受賞。そして2024年には、あのロサンゼルス・ドジャースのホーム、「ドジャー・スタジアム」のVIPルームで提供されました。代々の水戸藩士に愛飲された歴史ある銘酒が、時代と国境を超え世界で活躍す。こいです。

笠原水道の水と、水戸産山

田錦を100%使用した「純米大吟醸」は、フルーティーさを感じながらも後味はスッキリ。やや辛口といったバランスです。香りは穏やかなのでペアリングもしやすく食中酒としても優秀です。

ペアリングは春らしく、若竹煮や山菜の天ぷら、ハマグリのお酒蒸しなどがおすすめです。私の店でも旬の食材と合わせると、外国人のお客さまにも喜ばれます。蔵には試飲付きの酒蔵見学もあるので、ぜひ訪れてみてください。



地下にある貯蔵タンク。酒蔵見学は大吟醸ほか2種の地酒の試飲に加え、お土産として「茨城酒グラス」も付いてきます。

日本酒ハンター

8 vol.

Kitajima Kazumasa 北島和将

旅雑誌や情報誌のカメラマンとして10年以上活動。取材で訪れた全国各地で3000銘柄を超える酒に出会い、いつしか日本酒に魂をささげよう。2023年に自身の日本酒バー『酒魂』を東京・谷中にオープン。18～23時、月休。☎050-1808-1023



伝統の上に 新たなサービスを 乗せて

「みちのり」グループには100年を超える歴史を持つ会社もあり、地元密着で皆さまの足となり支えてきました。でもそれだけではないんです。新しい路線・車両、無線LANやバス接近情報など、便利・快適・安全のための革新に日々取り組んでいます。遠くまで/近くでも、出張に/観光に、一人で/みんなで、これまでも/これからも。あなたのそばに新しいみちのりがあるかもしれません。



MICHINORI

- 岩手県北自動車【盛岡】
- 福島交通【福島】
- 会津乗合自動車【会津若松】
- 関東自動車【宇都宮】
- 茨城交通【水戸】
- 湘南モノレール【鎌倉】
- 佐渡汽船【佐渡】

みちのりグループの高速バスについて詳細はこちら



INDEX

- 04 特集1 現代建築探訪
- 11 特集2 佐渡の花をたずねて

- 18 特集3 ツウさんぽ 絶品グルメを食べ尽くす! よくばり盛岡美食さんぽ
- 27 みちのりのりもの図鑑
- 28 **新連載** 高速バスをおいたら

- 32 ごちそうパレット 笠間市
- 36 恋するご当地民芸 量小物 **最終回**
- 38 みちのりイチオシ 春イベント
- 42 みみより NEWS&TOPICS



紹介物件の名称、営業時間、休み、値段の情報は変更が生じる場合があります。年末年始・大型連休については各施設・店舗にお問い合わせください。誌面に表記されている金額は税込みです。

現代建築探訪

周囲の自然や街並みの風景に溶け込みながら、一際目を引き、ワクワクさせられる名作建築。ユニークな意匠やデザインの先進的なミュージアムや著名な建築家が手掛けた施設などを訪ねよう。

水戸芸術館

〈茨城県水戸市〉

アートを通じた文化の交流拠点

水戸市の市制施行100周年を記念して建設された複合文化施設で、1990年に開館。ポストモダン建築をけん引した建築家の一人、磯崎新（いそざきあらた）氏が設計を手掛けている。なんといっても、一辺9.6mの正三角形57枚のパネルを組み合わせた三重らせんが空に上昇していくデザインが先進的な、高さ100mの塔に目を奪われる。このシンボリックな塔を中心に、コンサートホール、劇場、現代美術ギャラリーの3つの独立した専用空間で構成。水戸市民の芸術文化活動の拠点として活用されている。約50分の見学ツアーも開催している（14時出発、先着10名。土日祝は11時と14時。詳細は要問い合わせ）。



内部は4階建てで、3階の展望室にはガラス張りのエレベーターで内部構造を見ながら移動できる。また、夜間はライトアップされ、季節や時間により色合いや演出が変化する。



写真提供/水戸芸術館 撮影/田澤 純

3層の客席が舞台を囲むような構造となっており、どの席からも演者の表情や息遣いが感じられる「ACM劇場」。



「現代美術ギャラリー」は、大きさや光の状態が異なる空間を設け、アーティストの想像力が発揮できるシンプルなデザインを採用。



●茨城交通「水戸駅(北口)」4・5・7番乗り場から「大工町」を経由するバスで「泉町一丁目」下車、徒歩2分。9時30分～18時(催事や施設により異なる)、月休(祝日の場合翌日休)。塔の入場料200円。☎029・227・8111

郡山市立美術館

〈福島県郡山市〉

自然と調和した 品格あふれるミュージアム

郡山市街から安達太良山まで一望できる丘陵地にあり、清澄な空間づくりを得意とする建築家、柳澤孝彦氏が設計を担当。Bcs建築賞の受賞や公共建築百選に選ばれるなど、国内で高い評価を得ている。ターナーやバーン＝ジョーンズらイギリス近代美術のコレクションをはじめ、日本の近代美術や郡山ゆかりの美術・工芸などの作品を収蔵している。



郡山市民の憩いの場にもなっている美術館前に広がる石庭。



4室で構成され、ゆったり美術鑑賞が楽しめる常設展示室。



●福島交通「郡山駅前」から「美術館」経由「東部ニュータウン」または「斎藤」経由「三春」行き約10分の「郡山市美術館」下車すぐ。9時30分～最終入館16時30分、月休(祝日の場合翌日休)。常設展一般200円。☎024・956・2200



緩やかなカーブを描く小高い丘に沿って弧を描く低層建築。

フォレスト益子

〈栃木県益子町〉

森の息吹を肌で感じられる 安らぎ空間

益子県立自然公園益子の森の入り口に位置し、自然環境を保全する活動の普及啓発を図る拠点施設。鳥羽市の海の博物館などを代表作に持つ内藤廣（ひろし）氏による設計で、鉄骨と木材をハイブリッドに使用し自然との調和をイメージした開放的な空間が広がっている。敷地内の一角には公共の宿「フォレストイン益子」があり、宿泊での利用も可能だ。



益子の森の散策の中継地点として利用できる休憩室。



地域の自然や歴史文化を多彩な資料で紹介する展示室。



●関東自動車「宇都宮駅西口」から「宇都宮東武・ベルモール・益子駅前」行き約58分の「益子参考館入口」下車、徒歩15分。9～17時、水休。☎0285・70・3305

こも注目!

JR日立駅

日立市出身の世界的建築家、妹島和世（せじまかずよ）氏がデザイン監修した、美しいガラス張りの橋上駅舎。鉄道関連で唯一の国際デザインコンペティション「ブルネル賞」など11の賞を獲得している。

☎0294・22・3111
(日立市広報戦略課)



上ノ駅の自由通路東端にある展望ホールとカフェ。左ノ夜間になるとガラスが光り輝く駅舎。

せんだい メディアテーク

〈宮城県仙台市〉

ケヤキ並木を映すガラスのファサード

ギャラリー、図書館、映像センターなどさまざまな機能を内包する複合施設で、設計に携わったのはブリトカー賞など数々の受賞歴を誇る巨匠、伊東豊雄氏。総ガラス張りの外観も素晴らしいが、最大の特徴はチューブと呼ばれる13本の柱状の鉄骨独立シャフト。建物を支える役割と共に、階層を貫いて設備や自然光、空気の流れを通す機能を備えている。

22時まで開館しており、館内から光を放ちながら夜景に浮かび立つ姿も実に美しい。



●地下鉄南北線「勾当台公園」から徒歩7分。9～22時（仙台市民図書館・映像音響ライブラリーは9時30分～20時、土・日・祝は18時まで）、1～11月の第4木休（仙台市民図書館・映像音響ライブラリーは月休、祝日の場合翌日休）。☎022-713-3171



ミュージアムショップやカフェスペースなどもある1階プラザ。



ガラス張りの床下に約4000年前の焼失住居の出土状況を表示する第1展示室。

150インチの巨大スクリーンとプロジェクションマッピングで御所野遺跡の縄文ムラの様子を再現。



●岩手県北バス「一戸駅前」から「御所野縄文公園」行き約10分の終点下車すぐ。※3月31日まで冬期運休。9時～最終入館16時30分、月休（祝日の場合翌日休）。入園無料（博物館展示室300円）。☎0195-32-2652

御所野 縄文博物館

〈岩手県一戸町〉

縄文の旅へ誘うアプローチと空間

御所野縄文公園内にあり、御所野遺跡の出土品や一戸町内の文化財を展示する博物館。遺跡公園と駐車場を結ぶつり橋の歩道橋は、縄文時代の景観に向かうタイムトンネルをテーマに環境建築家の仙田満氏と環境デザイン研究所が設計を担った。また、博物館などの建物は公園側から見えないように配置し、屋根に土を載せるなどユニークな工夫が施されている。



木材を多用した鉄筋コンクリート造りが特徴。

Ryokan 浦島

〈新潟県佐渡市〉

2つのスタイルでもてなす 浜辺のオーベルジュ

内藤廣氏のデザインによる越の松原の美観と見事に調和し落ち着いた趣の「東の館」と、北山恒（こう）氏によるガラス張りでモダンな感性が光る「南の館」。日本を代表する2人の著名な建築家が競演を果たしたデザイナーズ旅館。選りすぐりの佐渡食材を惜しみなく使った和食やフレンチが味わえる食のもてなしも、大いに話題を集めている。



●両津港から車で約35分、小木港から車で約1時間。
☎0259-57-3751



南館のデラックスツイン（メゾネットルーム）。1泊朝食付き2名1室利用1名1万9250円～。



上質でエレガントな雰囲気に満ちた東館のラウンジ。

ILE RICHE (イル・リッシュ)

ホテル内にあるカウンター8席のレストラン。佐渡から発信する新潟のガストロノミーをコンセプトに、佐渡牛やノドグロなどを使った鉄板焼き料理を提供している。



目の前で繰り広げられるシェフの妙技も華を添える。

東北電力奥会津水力館 ～みお里 MIORI～

〈福島県金山町〉

水脈に恵まれた奥会津の景色を表現

只見川とその流域における水力発電の仕組み、電源開発の歴史や取り組みを、アートや映像など多彩な展示を通じて発信する施設。豪雪地域であることに配慮した屋根や構造が特徴で、起伏のある軒のラインが周辺集落や山並みとマッチし、躍動感も感じられる。奥会津地域7町村の魅力を紹介するギャラリーには、俳優・片岡鶴太郎氏による絵画・解説エッセイを展示している。



縦2m、横7mもの大型ステンドグラス『奥会津讃歌』。

急勾配の切妻屋根が交差する屋根の形状がユニーク。



●JR只見線会津中川駅から徒歩5分。10時～16時30分、月休（祝日の場合翌日休）。☎0241-42-7771

青森県十和田市

① 十和田市教育研修センター・市民図書館



世界的な建築家、安藤忠雄氏が設計。サンルーム空間を市民図書館に4カ所配置し、自然を感じる読書環境を生み出している。※館内見学は市民図書館のみ。●南部バス「五戸駅」から「東十一番町」行き約32分の「十和田市まちなか交通広場」下車、徒歩14分。9～20時、第4木休。☎0176・23・7808



岩手県久慈市

② 久慈市文化会館アンバーホール



円すい形のエントランスホールと波打つ屋根の形状が印象的な文化施設で、国内外で数々の受賞を誇った黒川紀章氏の意匠が随所に凝らされている。展望台からは、久慈市街や海岸を一望することができる。●JR久慈駅から徒歩10分。9～18時(22時まで延長可能)、火休。☎0194・52・2700

福島県須賀川市

③ 須賀川市民交流センターtette(テッテ)



図書館や子育て支援施設などを備える市民交流センター。ずれながら積層する床に配置し、それをスロープや階段でつなぐという構成が面白い。●福島交通「須賀川駅前」から「須賀川市内西循環」など約6分の「須賀川中町」下車、徒歩2分。9～21時(日・祝は20時まで)、第3火休。☎0248・73・4407

福島県喜多方市

④ 喜多方市本庁舎



NASCA代表の古谷誠章(のぶあき)氏によるデザイン。角度を少しずつずらして配置した、建物北側の未来的なPCパネル壁が目を引く。●会津バス「喜多方駅前」から「喜多方市まちなか循環線(東回り)」にて「喜多方市役所前」下車すく。8時30分～17時15分、土・日・祝休。☎0241・24・5252

撮影者 / 浅川 敏

もっと知りたい!

建築の美

じっくり鑑賞したい建築の傑作は
まだまだいっぱい。



栃木県那須町

⑤ 那須・芦野 石の美術館

隈研吾氏の代表作の一つに数えられるミュージアム。石・水・光によって描き出された静ひつで美しい空間が広がっている。●関東自動車「黒田原駅前」から「上町」行き約11分の「芦野仲町」下車、徒歩1分。10時～最終入館16時30分、火・水休(祝日は開館)。1000円。☎0287・74・0228

栃木県宇都宮市

⑥ 栃木県立美術館



関西中心に活躍した川崎清氏のデザイン。日本における公立の近現代美術館の先駆けとなった。●関東自動車「宇都宮駅西口」から「和尚塚經由細谷車庫」行きなど約15分の「桜通十文字」下車、徒歩2分。9時30分～最終入館16時30分、月休(祝日の場合翌日休)。コレクション展260円。☎028・621・3566

撮影者 / 村井 修



茨城県日立市

⑦ 日立シビックセンター

ル・コルビュジエに師事した坂倉準三氏により創設された坂倉研究所が設計。科学館や音楽ホール、図書館などを有する複合施設で、建物上部に埋め込まれた巨大な球体の内部はプラネタリウムになっている。●JR日立駅から徒歩3分。9～22時、4月1日から月休。☎0294・24・7711

茨城県笠間市

⑧ 笠間の家



世界から注目を集める伊東豊雄氏が日本建築家協会新人賞を受賞した貴重な作品で、陶芸家、里中英人氏のアトリエ兼住居として建てられた。●茨城交通「秋葉原駅」から「関東やきものライナー」約1時間42分の「やきもの通り」下車、徒歩7分。9時30分～17時、月～金休。☎0296・73・5521

佐渡の 花を たずねて



見頃を迎えた「三太郎農園 ローズガーデン」のバラのトンネル。のどかな里山に突如、現れる夢の国のような優雅な香りに包まれる。

日本海に浮かぶ佐渡島では、
春を迎えると島のあちこちで
花が咲きはじめる。
海に面した遊歩道、高原地帯、
里山の集落。
多種多様な花が点在して
島を彩っていく。
佐渡の花巡りは、
島の新しい風景や暮らしに
気づく旅でもある。

取材・文 沼由美子 撮影 奥カタタカオ

Flowers of Sado Notebook



渓谷沿いに群生するサンカヨウは、雨に濡れると花びらが透明になる。



5月上旬にはシラネアオイが群生して花をつける。かれんな花のヤマシャクヤクは、運がよければ出合えるレアな山野草。雪割草は変種が多く、白、青、ピンク、濃い赤と色も形も同じものがないほど。



山野草の写真 / 市橋弘之

大佐渡山地の登山ルートで多彩な山野草に出会う

ドンデン高原から金北山(かねきたやま)に続くルートには、登山口が11カ所あり、どこからでも標高1000m級とは思えないような高山植物に出合える。市橋さんは言う。

「花は、低地から高地へと順に咲いてきます。標高や環境の違いで、登山道で多種類の花を楽しめます」

例年3月後半から雪割草や福寿草が春を告げ、4月から5月はシラネアオイやカタクリが足の踏み場もないほど群生して咲き乱れる。「けなげに咲く姿に心を打たれます。園芸とは違う魅力があります」

ドンデン高原

●両津港から車で約50分、小木港から車で約1時間30分。花の見頃の情報発信のほかに、花を見るトレッキングコースのツアーの案内をする。☎0259・23・4472(佐渡トレッキング協議会)

よりみち!

塚本こうじ屋

江戸時代から続く店。「へぎ」と呼ばれる木箱を使い、珍しい地下に設けた室(むろ)でこうじ造りをしている。杉樽で造る味噌も評判で、上質な佐渡産コンヒカリ、新潟県産大豆を使用。佐渡特有の発酵調味料「なめぞ」も製造販売。

●両津港から徒歩15分、小木港から車で約1時間10分。8時30分～17時30分、日休。☎0259・27・2769



12代目の息子と共に伝統を守る塚本八重子さん。

紹介人

佐渡トレッキング協議会事務局 市橋弘之さん



佐渡生まれ、佐渡育ち。50歳で退職し、現職。協議会のブログに、時季の花を投稿する日々。「一年中花を追いかける生活にどっぷりで笑」。



バラ



写真 / 野嬢 正

●両津港から車で約35分、小木港から車で約1時間。9時～16時30分、開園期間は5月下旬～6月22日(開花状況による)。入園料(維持管理協力金)500円。☎なし



**三太郎農園
ローズガーデン**

丹精込めて育てたバラが百花繚乱を極める

毎年5月下旬になると、静かな農園地帯に人が集うスポットがある。一步入れば、そこはバラの楽園。500品種600株が咲き誇る。園主の野嬢正さんは、果樹栽培が本業。花好きが高じてバラを育て始め、しだいに洋梨畑をつぶして……と、どんどん面積を広げていった。果樹を育てながらも、こまめに手入れを続けています。「家族で楽しめるよう、晴れた週末はシャボン玉を飛ばしたり、ベンチを用意したりしています」

開園は初夏のみ。要チェック!

よりみち!

三太郎農園直売所

野嬢さんが育てた青果が買える無人直売所。果物は6月の桃に始まり、梨、リンゴ、ブドウ、ピワ、スモモ、ル・レクチェなど時季のものがお得な値段で並ぶ(硬貨のご用意をお忘れなく)。野菜はナスに力を入れる。多品種少量生産で、次々に種類が替わっていくのも特徴。●三太郎農園ローズガーデンから徒歩3分。7時より24時間営業。



梨一つ取っても、幸水、新興、愛宕、洋梨のル・レクチェなど多種を育てる。

紹介人

三太郎農園ローズガーデン園主 野嬢 正さん



昔から花が好きで、特に美しいバラに思い入れを持つ。好きな品種は咲くうちに色が変化する「サハラ98」。2014年から一般開放するように。

**Flowers of Sado
Notebook**

トビシマカンゾウは、海岸沿いの断崖など植物に過酷な環境に群生する、貴重なユリ科の多年草。



【ACCESS】佐渡へは佐渡汽船「新潟～両津航路」と「直江津～小木航路」が運航。自転車を持ち込んで乗船も可能。詳しくは佐渡汽船のホームページを確認を。<https://www.sadokisen.co.jp/>



バス停「大野亀」の先に、日本海に向かって突き出す巨岩が見える。フォトジェニックなスポット。

よりみち!



アジやキジハタ、ヒラマサなど時季の鮮魚の海鮮丼1500円。フライも付く刺身定食1400円。いずれも大満足!

大野亀ロッジ

「せっかく海っぺりまでできてもらうのだから」と新鮮な天然魚や、時には北澤さんが自ら釣った魚で料理する丼や定食は感涙のおいしさ! 種類やカレー、ソフトクリームも人気。観光客やライダーにも親しまれている。●大野亀駐車場から徒歩1分。9～16時(早じまいあり)、不定休(12～3月休)。☎0259・26・2410



紹介人

佐渡両津海府
観光協会長
北澤博満さん



30年前から会長を務め、地域の魅力を発信し、地元のイベントや整備活動の調整などに尽力してきた。食堂『大野亀ロッジ』の店主でもある。



大野亀は巨大な一枚岩。『ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン』で2つ星に選定された景勝地だ。

一面が黄色に染まる
トビシマカンゾウの群生地
巨大な亀のようなシルエットの
大野亀。50万株100万本もの
トビシマカンゾウが群生し、一斉
に咲き誇る。島内に咲く場所はあ
れど、規模はここが圧倒的だ。
昭和40年代まで、一帯は牛の放
牧地で、下草は牛の飼料だった。
「長年、草を刈っていたことがカ
ンゾウにいい環境になったよう
です」と北澤さん。今も定期的に草
を刈り、環境を守り続けている。
「ぜひ、一度大野亀に登ってみて
ください。360度、黄色に染
まる世界を見晴らせませすよ!」

●両津港から車で約55分、
小木港から車で約2時間。
入園料なし。☎0259・26・
2410(大野亀ロッジ)

おののがめ
大野亀



写真 / 伊藤ヨシユキ

見頃は5月下旬から6月上旬。鮮やかな黄色やオレンジ色の花を咲かせる。

散策路を歩いて標高167mの大野亀の頂上まで登れる。急勾配な箇所もあるが、片道30分ほど。



写真 / 伊藤ヨシユキ

紹介人

佐渡野草研究家
菊池はるみさん



自身の体の不調から植物の力に目覚め、野草の研究をするように。講座などを通し、野草を生活に取り入れる知恵を伝える。3児の母でもある。



サドオケラは、漢方薬の原料として、江戸時代に島で盛んに栽培された。ヤマトグサは日本の固有種。ハコベに似た見た目の多年草で、牧野富太郎博士が発見・命名した。トキワイカリソウは江戸幕府選定の佐渡国薬種24品の一種で、春に花をつける。



● 両津港から車で約1時間、小木港から車で約15分。8時30分～17時。年末年始休。入園料なし。
☎0259・52・2447

「地味ですが、佐渡の自然をぎゅっと凝縮した場所です」と菊池さんが語るように、一見、公園のようだが、実は博物館の資格を持つ植物園。江戸時代に伝わり、佐渡で多く生産されていた生薬のサドオケラや、山中に生えるガマズミやナツハゼなど、2000m級の高山から低山までの植物が植わる。誕生は1948年。33年に植物分類学者・牧野富太郎が、固有種・ヤマトグサの分布の確認に來島した際、地元の人々が氏を訪ね、多大な助言を仰いで開園に至った。

佐渡植物園

日本の固有種が植わる
小さな植物園

ツバキ



植物園内にある椿園では、佐渡固有の「佐渡侘助(わびすけ)」など多種のツバキの品種保存や研究が行われている。



植物の写真 / 菊池はるみ

よりみち!

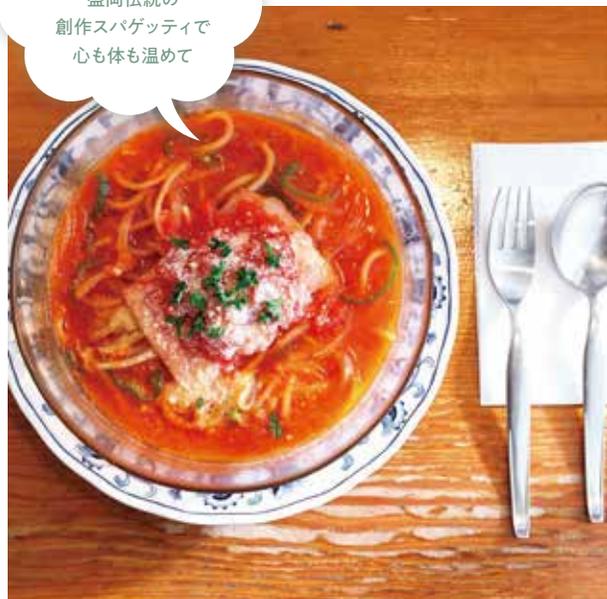
おいしいドーナツ タガヤス堂

素朴で老若男女に愛されるドーナツの専門店。北海道産と香川県産の小麦粉、沖縄産や鹿児島産の砂糖、一番搾りのなたね油など、店主が思うおいしさを表現するために選んだ材料を使う。ゆっくりできるイトインスペースを用意。●両津港から車で約55分、小木港から車で約30分。10～17時、火・水休。☎070・5266・2738(米山)



プレーンドーナツ1個110円。ハンドドリップのコーヒーと共にごどうぞ。

トマトのうま味が
ギュッと詰まった
盛岡伝統の
創作スパゲッティで
心も体も温めて



おなかを満たしたあとは、
趣深い喫茶店で
ひと休み。アンティークな
空間で喫茶店文化に
思いをはせて



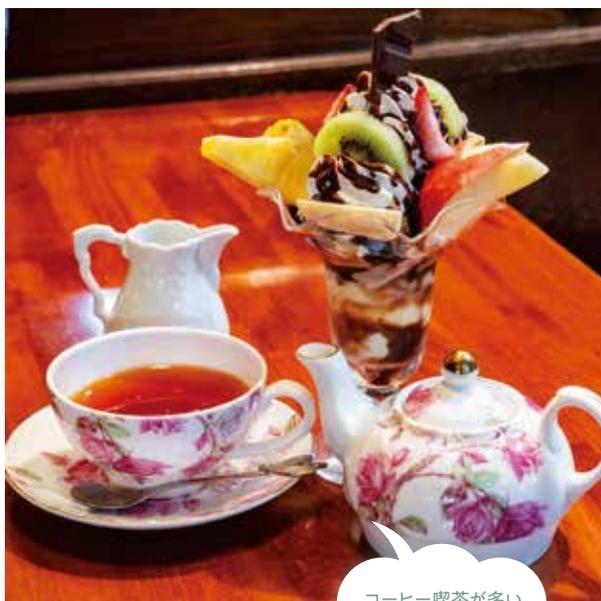
「盛岡三大麺」の一つ
である冷麺はお店に
よって個性が光る。
あなたのお気に入りの
味を探してみよう



絶品グルメを 食べ尽くす！ よくばり盛岡 美食さんぽ



盛岡が誇る
大人気のコッペパンは
絶対に外せない。
組み合わせは
無限大！



コーヒー喫茶が多い
盛岡では珍しい
紅茶専門店が。長年市民に
愛されるノスタルジックな
純喫茶だ



大同苑の名物、
ネギタン塩はあふれる
肉汁とネギの香りが
食欲をそそる。
特製の冷麺と一緒に
召し上がれ

盛岡市の食文化には、外来の味を風土や
気質に合わせて独自の進化を遂げてきた
歴史がある。朝鮮半島にルーツを持つ
青木輝人氏が改良を重ね、
強いコシと喉越しを確立した
盛岡冷麺はその象徴だ。
さらに、現在でもハイカラな気風を受け継ぎ、
歴史的建造物が残る街の中で
静かな思索の場として、喫茶文化も共鳴する。
これらはいずれも盛岡という土地と
人々の暮らしに寄り添いながら、
市民の日常として深く根づく。
今回は食文化が豊かな盛岡市を堪能する、
春のグルメ旅をぜひ体験してみよう。

MORIOKA



精肉店直営だからこせ出せる質と味 焼肉レストラン米内

市内でも歴史ある街並み・紺屋町に店を構える『焼肉レストラン米内』は、老舗精肉店『肉の米内』が直営するレストランで、肉の質に一切の妥協がない。最大の魅力は、日本最高峰の黒毛和牛を定食のスタイルで気軽に味わえることで、厚切りで提供される肉はひと口噛んだ瞬間に上質な脂のうま味が口いっぱいに広がる。また、『米内』は冷麺の名店として名高い。スープは和牛すじとすね肉をじっくりと煮込んでおり、透き通るような美しさで深いコクを併せ持つ。

●岩手県北バス「盛岡駅前(東口)」から「盛岡バスセンター」行き約8分の「県庁・市役所前」下車、徒歩7分。11時30分～15時・17時～22時30分LO(土・日・祝は11時30分～22時30分LO)、第2・第4木休。☎019-623-2983



一度噛めば虜になる、本場・盛岡の味 ぴよんぴよん舎 盛岡駅前店

店名は、冷麺発祥の地である平壤(ピョンヤン)の「ピョン」に、独自の冷麺が全国へ「ぴよんぴよん」と跳ねるように広がってほしいという遊び心を込めて命名された。同店の冷麺の最大の特徴は、濃厚でありながら後味のすっきりとした牛骨ベースのスープにある。器には辛みを和らげる季節の果物が添えられ、スープとの絶妙な調和を見せる。

●盛岡駅東口から徒歩4分。11～22時LO、無休。
 ☎019-606-1067



当店自慢の冷麺と焼肉をご用意してお待ちしております!



ジュワッと広がる肉汁と、立ち上がる奥深いタレの香りが食欲を刺激する。



カルビ、豚トロ、ハラミ、モモ、タンの5種類が丁寧にカットされており、それぞれの食感の食べ比べを体験できる。焼肉五点盛り2750円。



上/脂のしつこさも全くなく肉本来のうま味が押し寄せる。極上カルビ2300円。下左/冷麺最大の特徴は、和牛をぜいたくに使用した黄金のスープ。澄んでいるのに牛骨の濃厚さと脂の甘みをしっかり実感できる。自家製冷麺1000円。下右/店内はカウンター席や個室もご用意。大きな窓からは中津川が見える座席もあり、盛岡観光にぴったり。

噛む必要がないほど柔らかく、体温で脂がスッと溶けていく極上カルビ

右/店内は老舗の風格を漂わせながらも高級感があり落ち着いた雰囲気になっている。左/赤い看板が目目を惹く。菜園の街角にたたずむモダンな店に一步入れれば、絶品が待っている。



盛岡の焼肉の歴史と共に歩む名店 大同苑 盛岡総本店

1965年の創業から長年にわたり、盛岡の地で食を通じたおもてなしを追求し続けてきた。リニューアルを経てさらに洗練され、少人数の利用はもちろんカップルや家族連れでも気兼ねなく過ごせる。盛岡の繁華街である菜園エリアに位置しながら、安心感のある接客が長年のファンを惹きつけてやまない。広々とした店内は、旅の途中のぜいたくなランチにも心安らぐひとときを約束してくれる。

●岩手県北バス「盛岡駅前(東口)」から「盛岡バスセンター」行き約4分の「柳新道」下車、徒歩2分。11時～21時30分LO、第2または第3木休。
 ☎019-654-5588

ネギの歯応えとタンの風味を堪能する名物皿



名物ネギタン塩(1個528円)のジュシーな食感と喉越し抜群の盛岡冷麺(1089円)の爽快感の対比こそが、大同苑でしか味わえない最高のコンビネーション。

という強みを活かし、提供している牛肉の多くは厳選された黒毛和牛だ。また、盛岡冷麺は一玉ずつごねで仕上げる自家製麺を使用し、強いコシと歯応えが特徴で、「米内の焼肉と冷麺は盛岡でしか食べられない!」という想いを胸に、地元客から観光客まで幅広い層が訪れる。

『大同苑盛岡総本店』は、盛岡市に訪れた際は絶対に外せない名店。冷麺は、北上川が流れる澄んだ自然の空気が育んだ前沢牛やいわて牛の牛骨、牛すじをぜいたくに使ったスープが人気を博し、多くの盛岡市民がこれを求めて訪れる。さらに大同苑を語る上で欠かせないのが「ネギタン塩」だ。刻んだネギを厚切りの牛タンで包んでおり、あふれんばかりのネギのシャキシャキとした歯応えとプリプリのタンの歯応えがマッチする。

盛岡の喫茶文化は、地元ゆかりの文豪たちとは切り離せない。若き日の石川啄木や宮沢賢治は、当時まだ珍しかった「カフェ」に通った。1950年代から喫茶文化の黄金期を迎え、岩手大学の学生や知識人たちの貴重な情報交換の場となっていた。そんな盛岡の喫茶文化を象徴する、「コーヒー愛好家の聖地である『羅針盤』。照明を落とした店内にはアンティークな家具が並び、クラシカルな空気が漂う。看板

明治維新後、岩手県の県庁所在地となった盛岡市。『岩手銀行赤レンガ館』に代表される洋風建築と歴史的建造物が共存する景観は、「歩いて楽しめる歴史都市」として米ニューヨーク・タイムズ紙にも絶賛された。

盛岡最大の魅力は、城下町の伝統と外来の要素を融合させ、独自に進化を遂げた「ハイブリッド」な食文化だ。冷害に強い小麦やそばを主食とした「粉食文化」が根づき、現代の多様な麺、パン文化の土壌となっており、岩手が誇る前沢牛やいわて牛とも調和している。

中でも盛岡冷麺は、外来の食と粉食文化を組み合わせた象徴だ。市内屈指の盛岡冷麺の名店『ぴよんぴよん舎』は、現会長の父が営んでいた旧スクラップ工場の跡地をレストランへと転用したことに始まる。店長の植村隼次さんは、「当店は何よりスープが一番おいしく、他店では真似できない味です。子どもの頃から多くの冷麺を食べてきましたが、その評価は揺るぎません!」と、その品質に絶対の自信をのぞかせる。

市内で1898年から精肉業を営んできた老舗『肉の米内』がオープンさせたのが『焼肉レストラン米内』で、「精肉店が営むちょっとおしゃれなレストラン」がコンセプト。精肉直営店



ふかしパンセットは、モチモチの食パンに具だくさんのスープ、コーヒーが付いたお得なメニュー。ふかしパンセット680円。

ゆったりとした昔ながらの空間で、安らぎの時間をお過ごしください。



左/蔵を再生した建物ならではの、凛とした重厚さが特徴の店内。右/白い蔵の壁に掲げられている木製看板が一層情緒ある雰囲気を感じさせる。



『朝市食堂』のラーメンは昔ながらのあっさりとした醤油味で、分厚いチャーシューも歯応え抜群。ラーメン600円。



朝市の中でも大人気の『風'sキッチン』のサンドイッチは、なんと『福田パン』の生地が使われている。『珈琲あかさか』のホットコーヒーともベストマッチな朝食。王子サンド250円、いちごサンド500円、本日のコーヒー400円。

蔵の中で静ひつな時間を
和モダンな大人の隠れ家

一茶寮

約50年前から1階を画廊、2階を喫茶として創業を開始。店内の調度品や仕器の多くは、店主・村井康文さんの祖父をはじめとする親族が、長い年月をかけて収集した。茶道を嗜んだ祖父の影響を色濃く受けつつも、量ではなく椅子に座って茶を楽しむという、現代的な「茶の精神」を大切にしている。その思想を反映し、店内には音楽が流れていない。

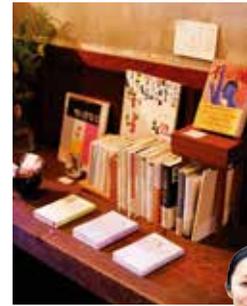
●岩手県北バス「盛岡駅前(東口)」から「盛岡バスセンター」行き約15分の終点下車、徒歩10分。10～19時、日休。
☎019・653・4646

盛岡で紡ぐ、コーヒーと
チョコレートが彩る至福の空間

羅針盤

2018年に創業した同店は、かつて45年以上の歴史を刻んだ名店『六分儀』の跡地にある。東京・蔵前の名店『蕪木』の店主・蕪木祐介さんが、学生時代に通った『六分儀』の味と空間を守るべく、自店の運営と並行しながらこの地を引き継いだ。店名の『羅針盤』は、旧店名の『六分儀』に合わせ、航海に欠かせない道具として名付けられた。

●岩手県北バス「盛岡駅前(東口)」から「盛岡バスセンター」行き約15分の終点下車、徒歩2分。火～金・祝前日・祝後日の10時～16時30分LO(土・日・祝は9時～)、月休。☎019・681・8561



店内にある書籍は、出張書店『白線文庫』がセレクトしたもの。店長の菅間唯さんの縁により取り扱いをしており、いずれも購入可能。



お好みに合わせてお気に入りの味を探してみてください。



定番のチョコパフェは、バナナやキウイ、イチゴ、パイナップルなどのフルーツがゴロゴロと使われ、老若男女に愛される一品。チョコパフェ750円。



上/無垢チョコレートは、シンプルなチョコレートながらもフルーティーな味わいで、深みのあるコーヒーともマッチする。禾750円、無垢チョコレート300円。右/店外には町内会オリジナルのパイロンが。クラシカルな空間の中にもかわいらしい遊び心がある。



昭和の面影を残す、盛岡の台所 盛岡神子田朝市

盛岡市民の台所を支え続けて58年になるこの朝市は、年間300日以上開催される日本最大級の朝市として、地元客のみならず多くの観光客を惹きつけてやまない。現在の場所へ移転した48年前のたたずまいをそのままに残す場内に軒を連ねる出店は昭和の薫りが色濃く残る。現代の建築法では再現が困難とされるこの貴重な景観は、地域の宝として大切に守り抜かれている。

●盛岡駅から車で約10分、5時30分～7時30分(土・日・祝は8時30分まで)、4～12月は5時～7時30分(土・日・祝は8時30分まで)、月休(祝日の場合営業)。☎019・652・1721



ぜひ早起きして朝市のグルメ店を回遊してみてください!

天気が良ければ、青い屋根越しに雄大な岩手山の絶景を望むことができる。

中津川のほとり、江戸や明治の面影を宿す歴史的建造物の一角に『一茶寮』はある。蔵造りの建物は、長年の放置期間のあと約2年の歳月をかけて再生された。ここを訪れたなら、人気メニューの「ふかしパンセット」は外せない。主役の厚切りトーストは、ひと口食べれば忘れられない食感と小麦の芳醇な香りが広がり、溶け出したバターが染み込んで、噛むたびに豊かな味わいだ。また、セットのスープは野菜本来のうま味が凝縮されており、トーストの素朴な味わいとも相性が良い。

『モンタン』は世代を超えて愛され続ける。店名の由来には諸説があり、フランスの歌手イヴ・モンタンにちなんだという説や、フランス語で「山」を意味する「モンターニュ」から取った説、「ン」が2つ入る語呂の良さや縁起を担いだという説まである。真偽は定かではないが、謎めいた背景も魅力の一つと言えるだろう。そんな『モンタン』を象徴する一皿は、スープスパゲッティの「アラ・モンタン」で、今や地元客のみならず多くの観光客がこの味を求める盛岡のソウルフードとなった。口に運べばトマトの爽やかな酸味にタバスコの刺激があとから追いかけてくる。チーズのまろやかさも混ざり合い、絶妙なバランスを生み出すのだ。

メニューのブレンドコーヒー「禾」は、深煎りを好む盛岡市民に寄り添った、ナッツのような深いコクが口に広がる。また、常時4種類用意されている「無垢チョコレート」とのペアリングも楽しめる。

盛岡市は人口に対して喫茶店数が多い、珈琲文化が根づく。その中で『ティーハウスリーベ』の先代店主である児山信一さんは、あえて紅茶に着目した。店内は映画のロケ地としても選ばれ、作品プロデューサーが滞在中に紅茶を愛飲したというエピソードもある。紅茶の種類の豊富さはもちろん、デザートメニューも充実しており、昔ながらの「チョコパフェ」は、グラスの底までぎゅっしりと詰まったチョコソースと滑らかなバナナアイスのバランスが良く、フルーツのみずみずしさも最高のアクセントとなっている。

閑静な住宅街の中に突如として満ちる活気。そこでは『盛岡神子田朝市』が開催され、地元の農家が丹精込めた農産物や総菜が並び、定番の朝ラーメンや、小麦粉を練って汁に入れる郷土料理「ひつつみ」は根強い人気を誇り、盛岡の粉食文化を象徴する家庭料理も堪能できる。そのいっぽう、美容室や整体、占い、さらにはピー玉専門店などの個性豊かな店舗も共存しており、若年層や家族連れをも飽きさせない。

昭和レトロに包まれて、優雅なティータイム ティーハウスリーベ

店名の「リーベ」は、ドイツ語で「愛」を意味する「Liebe」に由来する。「当時の盛岡にない響きを」との想いで命名されたこの場所は、かつてはお見合いの場としても活用されるなど、数多くの縁を繋いできた。一歩足を踏み入れれば、そこには使い込まれたアンティーク家具や、カウンターを埋め尽くすティーカップが並ぶ。まるで中世ヨーロッパの隠れ家を彷彿とさせる、重厚かつ温かみのある空間が広がる。

●岩手県北バス「盛岡駅前(東口)」から「盛岡バスセンター」行き約8分の「県庁・市役所前」下車、徒歩3分。7時30分～23時(土は9～23時、日は11～23時)、不定休。☎019・651・1627



一度食べたら
忘れられない、
クセになる
辛みと酸味

モンタン

そのルーツは1959年にまで遡る。かつてはシャンソン喫茶やジャズ喫茶として親しまれていたが、後にスパゲッティ専門店へと転換を遂げた。現在の桜山に移転して約30年。初代からのれん分けを受けた二代目、そして店長の小川竜介さんへと受け継がれ、今では「モンタン」の名を守り続ける唯一の店舗となっている。螺旋階段が印象的な店内には、当時の名残としてジャズやシャンソンが流れ、積み重ねられた歴史の深さを感じられる。

●岩手県北バス「盛岡駅前(東口)」から「盛岡バスセンター」行き約8分の「県庁・市役所前」下車、徒歩3分。10時30分～19時30分L.O.、日休。
☎019-654-0857



上/もっちりとした柔らかい麺がサラサラとしたスープによく絡む。これこそが、『モンタン』でしか味わえない唯一無二の体験。ア・ラ・モンタン950円。右/店内は純喫茶を思わせ、かつてのシャンソン喫茶やジャズ喫茶の名残も感じられる。左/桜山神社の参道に構える、緑色の店名ロゴがランドマーク。



具材の組み合わせに迷う時間も
ワクワク

福田パン 長田町本店

1948年創業のこの老舗は、盛岡市民にとって「学校の売店でおなじみの味」として親しまれてきた。しかし現在では、その評判は市内にとどまらず、全国からファンが詰めかけるほどの人気を博している。最大の特徴は、注文を受けてからその場で具材を塗り分ける対面販売スタイルだ。約50種類に及ぶ豊富なラインナップから自分好みの組み合わせを選べるシステムは、若年層には新鮮な驚きを、年配層には古き良きパン屋の懐かしさを感じさせている。

●岩手県北バス「盛岡駅西口」から「厨川駅」行き約13分の「本町交番前」下車、徒歩3分。7～17時、お盆と年末年始休。☎019-622-5896



上/学校のようなかわいらしい外観が目印。ルーツである学校販売をイメージしたデザインとなっている。右/大人気のあん+バター(185円)は王道の組み合わせ。ダブルウィナーサンド(366円)はボリュームも満点。



注文後はカウンター越しにパンを作っている様子を見ることができる。待っている時間、眺めているだけでも楽しいひとときを過ごせる。

ぜひ自分だけの
オリジナルサンドを
作ってみて
くださいね!



盛岡の小麦文化を象徴するのが、同じくソウルフードの『福田パン』。長年にわたる学校販売の歴史があり、「かつては市内のほぼ全ての高校で昼休みに販売され、おなかを空かせた学生の味方でした」と、現社長の福田潔さん。当時から一番人気のあんバターは、小豆の甘さとバターの塩味がほど良い対比をなし、ボリュームがあるもののペロリと完食できてしまう。

今回ご紹介したスポットには、盛岡の食文化の真髄が凝縮されており、訪れるたびに発見と温かな安らぎを与えてくれるだろう。あなただけの至福の味を見つける旅に出掛けてみては。

乗るだけでも
面白い!

みちのり のりもの図鑑

Vehicle
picture book
FILE. 09

MyRideどこでもバス ● 会津バス



①旅客定員11人のマイクロバスで、座席スペースはゆったり。
②出発地と目的地を分かりやすくマップで示し、ベストな路線や乗り継ぎを提案。③高齢者や障がい者に優しい電動補助ステップ付き。④料金の支払いは路線バスと一緒に。

最適なルート検索を 一つのアプリで完結

時刻表やバスの路線・方面を気にせず、乗りたい時にスマートフォンアプリや電話でバスを呼べる会津バスの「MYRideどこでもバス」。会津若松市中心部のサービスエリア内で、既存のバス停に加え多数のパーチャルバス停を設定して400カ所以上ものポイントで乗降可能となっており、出発地や目的地により近い場所利用できる。このサービスを利用するためのアプリに、昨年12月から革新的な新機能が追加。AIオンデマンドバスと路線バスのルート検索・乗り継ぎ提案、AIオンデマンドバスの予約を一体化した「えらべるナビ」が実装された。使い方は簡単。最初に乗車時刻を設定し、追加の同乗者がいれば人数を入力。出発地と目的地を設定すれば、「A」が「どこでもバス

みのルート」「路線バスのみのルート」「どこでもバス+路線バスの乗り継ぎルート」を提案してくれる。その中から希望するルートを選び、予約するだけ。ここまでをアプリ一つで完結できる。さらにアプリ限定で、どこでもバスの2週間先の事前予約も可能だ。会津バスの穴沢信之助さんは「住民向けの利用説明会も開催しているので、少しでも多くの方にアプリを使っていただけばうれしいですね」と話している。

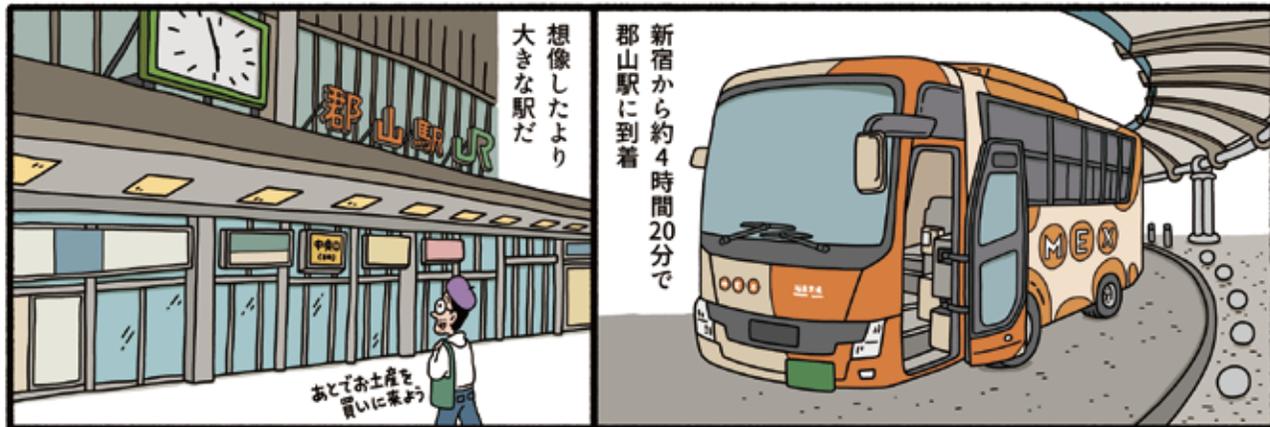
会津エリアを巡る旅をもっと楽しむために

地域の足としてさらなる利便性の向上が期待されているサービスだが、会津圏域の観光でもぜひ活用してみたい。えらべるナビ機能は、会津若松市内はもちろん、喜多方市、会津美里町など会津バスが管轄する路線バスの最適な乗り継ぎも提案してくれる。会津若松市内の

回遊をどこでもバスで満喫した後、路線バスで会津圏域の観光地へ移動するためのベストなルート選びにもうってつけだ。「例えば、会津若松市で鶴ヶ城公園や七日町通りで歴史散策を楽しんだ後、喜多方市まで足を延ばして喜多方ラーメン食べ歩きに挑戦したり、会津の地名発祥の由来を伝える会津美里町の伊佐須美神社を参拝したりするのもいいですね。このアプリの新機能は、観光の幅を広げてくれる可能性を秘めていると思いますよ」と語る穴沢さん。この春、会津旅行を予定しているなら、スマホにアプリをインストールしてその便利さをぜひ体感してほしい。



平打ち熟成多加水麺が特徴の素朴で味わい深い喜多方ラーメン。
© 福島県観光物産交流協会



新宿から約4時間20分で
郡山駅に到着

想像したより
大きな駅だ

あとでお土産を
買いに来よう



地元のグルメは何があるかな

個室の
ワークスペースが
あった

駅内の
2階には

徒歩1分に
良さそうな
お店が

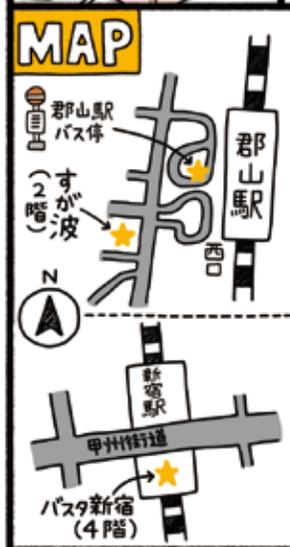
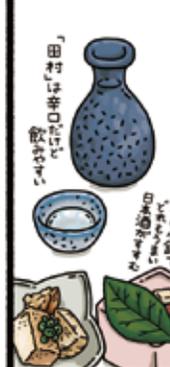


「すが波」は
ダイワロイネットホテル
郡山駅前ビルの
2階にある

個室の
ワークスペース

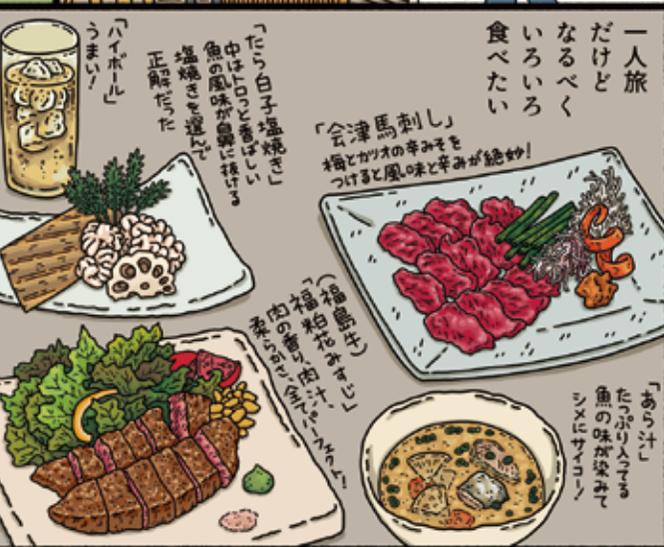
おしゃれで
きれいな店内だ

まずはお通しと
郡山の日本酒を
いただきよう



地元の
魚介類は「常磐もの」
牛肉は「福稲花」
という
ブランドで
ウチは郡山で一番
常磐物の魚を
そろえてるんです

魚も
もって食べれば
良かった(作者)



一人旅
だけど
なるべく
いろいろ
食べたい

「会津馬刺し」
梅とカツオの辛みそを
つけると風味と辛みが絶妙!

「福稲花」
福稲花は、
お肉の旨みと、
菜の旨みと、

「あら汁」
たっぴり入まる
魚の味が染みて
シメツクヤムシ

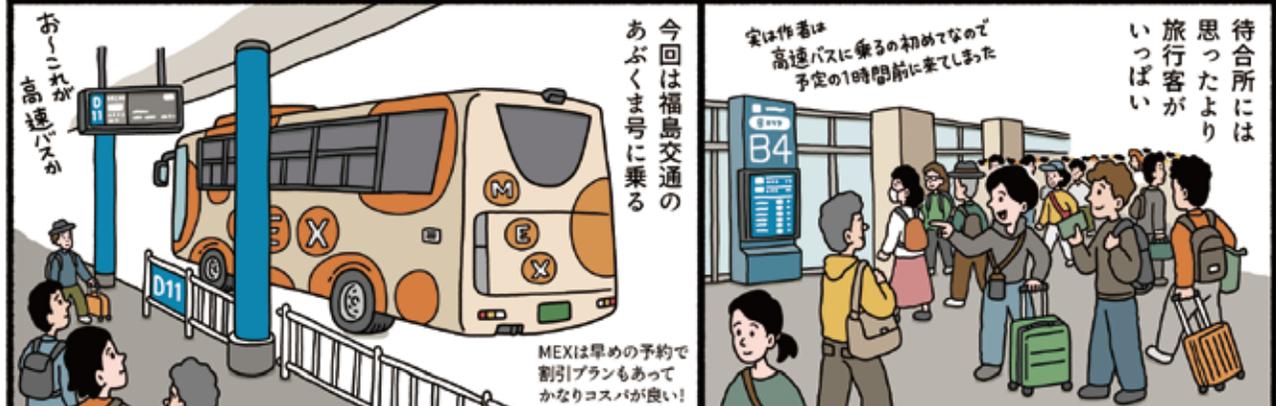
和・郡山 すが波 ●11時～13時30分LO、17～21時LO、無休。☎024・983・3900



高速バスをおりたら

その1 福島交通「バス」新宿⇄郡山駅 作:キタ大介

バス「新宿」



待合所には
思ったより
旅行者が
いっぱい

実は作者は
高速バスに乗る初めてのなので
予定の1時間前に来てしまった

今回は福島交通の
あぶくま号に乗る

おーこれが
高速バスか

MEXは早めの予約で
割引プランもあって
かなりコストが良い!



大きな
荷物の人は
長期の旅かな

車内にトイレが
あるのは安心だ

長時間バスに
乗るから心配だった...



郡山駅までの途中で
2回休憩がある

羽生PAには
ずんだシェイクを
売ってた

ちょっとワクワクするな
こういう感じの旅は
電車には無いな

那須高原SAは
おしゃれな
建物で広い
お土産を
見ていて
バスに
遅れそうに
なった



止まるボタンは
荷物棚に
あるんだ

次は
郡山~

「郡山」へは福島交通「バス」新宿から「郡山駅」または「福島駅東口」行き約4時間20分。1日往復6本運行。

「Bush Doctor カレーと無農薬野菜」

里山の農家の一角にある人気のカレー店。インドカレーをベースにしつつ自家栽培の無農薬野菜がご飯に合う味付け。カレープレートは3種のカレーと旬の野菜をトッピング。食べ進めるごとにさまざまな味のハーモニーが楽しめます。斬新なのにどこか懐かしいところのあるカレー。またトゥルシーや季節ごとのフルーツ酵素ドリンクもおすすめ。



カレープレート
1400円
ポークペンダラー、ココナッツチキン、ムクダル(豆カレー)の3種。カレーの種類や付け合わせは季節ごとに変わります。



カボスコーラの酵素ドリンク (HOT)
500円
クラフトコーラのホットは珍しい。アイスの場合は炭酸割り。

トゥルシー (ホーリーバジル)
300円

1、2、3月は冬季休業(インドにカレー修業に行くそうです)。
JR笠間駅から車で約7分。11時30分~16時、月~木休。
☎080-3725-7969



笠間産栗のモンブラン
1700円

「菓子工房 福」

笠間産栗のプレミアム (シュークリーム)
671円

フレンチのシェフが作るシュークリームとモンブランの専門店。笠間産栗を使ったシュークリームはふわりとしたシューに栗の渋皮煮のクリームとカスタード。そしてやはり笠間産の栗をぜいたくに使ったモンブランは中に栗はもちろんサクとしたシューラスクに塩メレンゲ。変化に富んだ味と栗の香りに満たされます。



茨城交通「笠間駅前」から「芸術の森公園」行き約4分の「稲荷神社前」下車、徒歩2分。または「秋葉原駅」から茨城交通高速バス「関東やきものライナー」約1時間48分の「笠間稲荷神社入口」下車、徒歩7分。10~18時、月休。売り切れ次第終了。☎0296-71-6005



●笠間駅までは茨城交通の高速バス「関東やきものライナー」が便利。
☎茨城交通笠間営業所 ☎0296-72-0141

施設 & スポット

笠間日動美術館

「企画展示館」「フランス館」「日本館」の3つのテーマ館を爽やかな彫刻庭園でつなぐ規模の大きな美術館。近代美術史に登場する巨匠たち、海外ではルノワール、シャガール、ゴッホ、ピカソ、マティスなど、国内ではレオナルド・フジタ(藤田嗣治)、岸田劉生、東郷青児など、圧巻かつ満足度の高いコレクション。また230点ほど常設されたパレットコレクションはここでしか観られないものです。



庭園はもちろん館内のそこかしこで彫刻作品を堪能できるのも特徴の一つ。館内のカフェで休憩を挟みながらじっくりと鑑賞するのがおすすめ。個人的には日本館の伊東徹の小品と奥谷博の鮮やかな赤がお気に入り。
企画展示館が企画模様替えて休館の場合でも、フランス館と日本館、庭園などは観覧可能。入り口が2カ所あるのでご注意ください。
茨城交通「笠間駅前」から「芸術の森公園」行き約5分の「日動美術館入口」下車、徒歩5分。9時30分~17時(時季により異なる)、月休(祝日の場合翌日休)。1300円。☎0296-72-2160

春風萬里荘(旧北大路魯山人邸)

北大路魯山人邸を北鎌倉から移築した静ひつな邸宅と庭園。建物の随所に魯山人が直接手を施した洋間、風呂場、茶室などがあります。魯山人の手による陶磁器のほかに、客間にはさりげなく中村不折の書などが飾られていたり。また中庭の枯山水(石庭)は心洗われるものがあります。そしてコンパクトながら起伏に富んだ庭園は周囲の里山に溶け込むようです。



茨城交通「笠間駅」から「かさま観光周遊バス」約5分の「春風萬里荘」下車すぐ。9時30分~17時(時季により異なる)、月休(祝日の場合翌日休)。1000円。
☎0296-72-0958

隙間女
浅野暢晴(のぶはる)の作品。



茨城交通「笠間駅前」から「芸術の森公園」行き約9分の終点下車、徒歩4分。9時30分~最終入館16時30分、月休(祝日の場合翌日休)。950円。
☎0296-70-0011



昭和ジャズ喫茶2CV

古い貨車を改装した小さな喫茶店。店内には店主が集めた昭和の品々が所狭しと展示されています。昭和とはいえどこか70年代のカウンターカルチャーの自由な気風が感じられるお店。いわば「昭和マジカル・ミステリー・カフェ」といった趣です。



コーヒー
500円



店主 江口さん



実は「別れても好きな人」で知られる「ロス・インディオス&シルヴィア」のドラマー江口修一氏。現在も現役バリバリのドラマーです。

茨城交通「笠間駅」から「かさま観光周遊バス」約12分の「ギャラリーロード」B/S下車、徒歩4分。13時~20時30分、月~水休。☎090-3223-3350



畳小物

【福島県須賀川市／TATAMI VILLAGE 久保木畳店】

伝統の技が息づく各地の手工芸品の中でも、心ときめく魅力に満ちた逸品をご紹介します。今回は、須賀川市の「畳小物」。その独特の手触りが、心地良い和の癒やしを与えてくれる。



左／工場の鉄骨をそのままに残しながら、白を基調にした開放的な空間が広がるカフェスペース。上／ユニークな変形畳が敷かれた小上がりは、思い切ってゴロンと寝転がってみると畳ならではの心地良さが実感できるそう。



イグサの産地や品質の違いによる畳表のグレードと耐久年数の関係について、詳しく説明してくれた橋本文太さん。

暮らしのシーンにさりげなく添えるだけで上質な和みを生み出す手のひらサイズの畳



畳コースターの本体に、ミシンで畳ペリを縫い付ける作業。S・M・Lの3サイズに加え、畳表の色合いと畳ペリの柄との組み合わせにより、多彩なバリエーションの畳コースターが生まれている。



**畳コースター
ブラック Small**
(写真右上から時計回りに)
無地、青海波、麻の葉、
格子各2420円

多彩な商品ラインアップの中でも、特に人気が高いのがスタイリッシュな印象のブラックシリーズ。イグサではなく、耐水性があるポリプロピレン素材を使用している。日本の伝統文様をモノトーンで表現した畳ペリの柄もクールなテイスト。



従来の畳の製造工場も敷地の3分の1のスペースで稼働しており、ショップ側からガラス越しに工程を見学することができる。

特撮映画で著名な円谷英二監督は須賀川市出身。これにちなんで、日本の伝統文様をウルトラマンや怪獣に見立てた畳ペリを使った商品も販売している。



コースターだけでなく、トレーやランチョンマット、畳緑ピアス・イヤリングなど多彩なアイテムが並ぶショップエリア。



●福島交通「須賀川駅前」から「須賀川東循環・南上野田地方」行き約4分の「仲の町」下車、徒歩3分。11～17時、水休。
☎0248・72・8989

1740年(元文5)創業の老舗を久保木史朗さんが継ごうと思ったきっかけは、父から届いた一通の手紙。畳文化の減退を憂う文面に胸を衝かれ、自分が何とかせねばと社長に就任した。畳のある暮らしの良さをより多くの人に届けたいと熱望し、2020年から海外30カ国以上への輸出に着手。和室でなくとも畳の魅力を楽しめる商品としてヒットしたのが畳コースターだ。食通の久保木社長がなじみの和食店を訪れた際、カウンター席に合う和の小物が欲しいという要望を聞いたのがヒントとなって誕生し、今や久保木畳店を語る上でマストなアイテムとなっている。さらに、自社工場を改装し、カフェと小売りのショップを併設する畳の体験型複合施設「TATAMI VILLAGE」をオープン。かつての無骨な作業場のイメージとはほど遠い洗練された空間ながら、ほんのり香るイグサに懐かしさを覚える。商品企画担当の橋本文太さんは「畳とは縁がなかった若い世代が気軽に訪れ、接点が生まれる場にしていきたい」と意気込む。



満開の桜の下で多彩な催しを満喫

●4月3～12日(予定)
開成山公園さくら音楽祭

[福島県郡山市・開成山公園]

郡山市のシンボルである開成山公園は、日本最古級のソメイヨシノを含む約1300本が咲き誇る県内有数の桜の名所。地元で活躍するアーティストのステージをメインに、おいしいグルメやすてきな買い物、抽選会などを存分に楽しめる。

eventinfo@kaiseizan-park.com

(開成山フロンティアパートナーズ)

アクセス 福島交通「郡山駅前9番乗り場」から約10分の「郡山市役所」下車すぐ



城×桜の和の情緒漂う美しさ

●3月7日
宇都宮城桜まつり

[栃木県宇都宮市・宇都宮城址公園]

可憐な河津桜とともに復元された宇都宮城の櫓や土塁を楽しめる。歴代城主の家紋を集める子ども向けスタンプラリーや江戸時代の宇都宮城の様子を体験できるVRゴーグル体験をはじめ、多彩なグルメが集まるキッチンカーの出店も。雨天時は8日に順延。

☎028-632-2989(「よみがえれ!宇都宮城」市民の会事務局)

アクセス 関東自動車「宇都宮駅」から市内バス「きぶな」約20分の「宇都宮城址公園入口」下車、徒歩2分



水上から眺める桜のパノラマ

●3月28日～4月12日
水戸の桜まつり

[茨城県水戸市・千波湖]

1周3kmの千波湖を約700本の桜が取り囲む。桜並木の遊歩道を散歩しながら眺める桜はもちろん、ボートに乗って水上から楽しむお花見もおつなもの。夜間は南側湖畔で桜のライトアップが行われ、昼間の雰囲気から一変する。

☎029-224-0441(水戸観光コンベンション協会)

アクセス 茨城交通「水戸駅(北口)」から「@本郷・払沢」行き約4分の「文化センター入口(水戸市)」下車、徒歩10分



大規模なライトアップは圧巻!

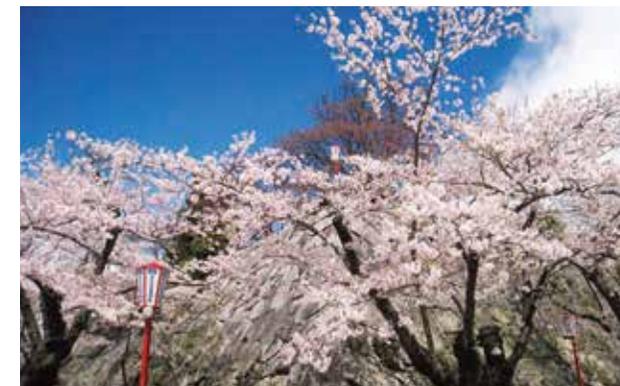
●4月1日～5月6日
鶴ヶ城さくらまつり

[福島県会津若松市・鶴ヶ城公園]

約1000本のソメイヨシノが咲く鶴ヶ城公園。夜間は東日本最大級の規模で史跡内全体をライトアップし、幻想的な美しさを堪能できる。期間中は蒲生氏郷が城下に敷いた十楽を再現した物産イベント「會津十楽 春の陣」などのイベントも開催。

☎0242-23-4141(会津まつり協会)

アクセス 会津バス「若松駅前」からまちなか周遊バス「ハイカラさん」約20分の「鶴ヶ城入口」下車、徒歩5分



趣の異なる2会場で夜桜見物

●4月中旬～下旬
盛岡さくらまつり

[岩手県盛岡市・盛岡城跡公園、高松公園]

盛岡城跡公園では石垣と桜の見事なコントラストが楽しみ、「日本さくらの名所100選」に選ばれた高松公園では池を取り囲むように咲く桜を見ながら散歩できる。ぼんぼりの点灯やライトアップが行われ、あでやかな夜桜にうっとり。

☎019-613-8391(盛岡市観光課)

アクセス 岩手県バス「盛岡駅前(東口⑥)」から「盛岡バスセンター」行き約8分の「県庁・市役所前」下車、徒歩5分(盛岡城跡公園)

開催日	名称	場所	詳細	アクセス
4月17日～5月5日	弘前さくらまつり	青森県弘前市・弘前公園(国指定史跡「弘前城跡」)	52種、約2600本が咲く光景はまさに桜花らんまん。外濠の花筏にも注目! ☎0172-37-5501(弘前市立観光館)	弘前駅から車で約10分
4月9～23日	喜多方さくらまつり	福島県喜多方市・日中線記念自転車歩行者道	約1000本のシダレザクラとSL車両のコントラストが見どころ。 ☎0241-24-5200(日中線だけ桜並木コールセンター)	喜多方駅から徒歩15分(SL広場)
4月1～12日	信夫山公園桜まつり	福島県福島市・信夫山公園	美しい桜とバラエティー豊かな露店が楽しめる。18～21時はライトアップも。 ☎024-525-3720(福島市にぎわい商業課)	福島交通「福島駅9番乗り場」から「福島市内循環1コース・2コース」約10分の「福島テレビ」下車、徒歩4分
4月1～12日	日立さくらまつり	茨城県日立市・平和通りほか	4・5日のメインイベントでは、ユネスコ無形文化遺産「日立風流物」が公開。 ☎0294-24-7978(日立市観光物産協会)	日立駅から徒歩1分
3月20日～4月12日	太平山桜まつり	栃木県栃木市・太平山	山の北側には約2kmの桜のトンネルが出現。謙信平付近には茶店も並ぶ。 ☎0282-21-2374(栃木市観光振興課)	関東自動車「栃木駅」から「国学院前」行き約14分の終点下車、徒歩25分
4月3～19日(予定)	佐渡金山桜並木ライトアップ	新潟県佐渡市・佐渡金山第3駐車場	佐渡金山の建築群をバックに浮かび上がる約500本の桜は実に幻想的。 ☎0259-74-3515(実行委員会事務局)	佐渡汽船「両津港」から車で約50分



佐渡の伝統芸能やグルメを満喫

●4月18・19日
真野桜まつり

[新潟県佐渡市・真野公園]

和傘や竹灯籠を配した、趣向を凝らした夜桜ライトアップ(4月4～19日)が印象的。「2日間限りのテーマパーク」をテーマに、鬼太鼓の披露や獅子の練り歩き、シャボン玉を使ったバブルショー、島内外のグルメ・物産の出店などがにぎやかに行われる。

☎090-7251-1865(真野桜まつり実行委員会)

アクセス 佐渡汽船「両津港」から車で約35分

みちのリグループ各社

AI オンデマンドバスのご紹介

みちのリグループ各社では、AIを使ったオンデマンドバスを積極的に導入しています。AI オンデマンドバスは、従来のバスのように固定のダイヤや路線ではなく、お客様のリクエストによって出発し、その時々、柔軟なルートで運行します。これにより乗りたいときに乗れる・便利な場所で乗降できる・乗り換えせずに目的地に行けるといったことが可能になってきます。現在、8エリアで運行中です。ぜひご利用ください。

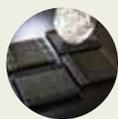
※各路線で利用方法・曜日・時間帯・料金などが異なります。
事前に各社ホームページ等でご確認ください。

	運行エリア	サービス名	運行会社
①	高萩市	MyRide のるる	茨城交通
②	会津若松市	MyRide どこでもバス	会津バス
③	西会津町	こゆりちゃん号	会津バス
④	磐梯町	磐梯町オンデマンド交通	会津バス
⑤	石川町	乗合ミニバス	福島交通
⑥	九戸村	まさぎねGO	岩手県北バス
⑦	西和賀町	おでかけバス	東日本交通
⑧	八幡平市	よぶきた八幡平	岩手県北バス



読者
PRESENT

P36・37でご紹介した商品をプレゼント! 編集部セレクトの商品に応募してみませんか?



畳コースター ブラック small 各1名さま

須賀川市にある『TATAMI VILLAGE 久保木量店』で販売されている「畳コースター ブラック small」。詳細はP36・37をチェック!

●応募要項

応募締切: 2026年5月31日 (日)

ハガキに 1 お名前 (ふりがな) 2 年齢 3 性別
4 郵便番号とご住所 5 電話番号 6 プレゼント名
7 右のアンケートの回答を明記の上、郵送してください。

●送り先

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-3-11-7F
株式会社交通新聞社 コミュニケーションデザイン事業部
「みちのり2026年春号」係



スマートフォン、タブレットからの
応募はこちらから

アンケート

みちのり2026年春号について

- A 一番面白かった記事、コーナーは?
- B みちのりエリアで、おすすめの美術館・博物館を教えてください。また、アンケートの内容は冊子制作の参考にさせていただきます。

今回の高速バス・船のご利用について

- C 利用路線 D 利用用途 E 同行者数
- F みちのりグループの高速バス・船利用頻度
- G 高速バス・船を使用する際に見る情報源は
- H 車内のフリーWi-Fiについて
- I 導入してほしいサービスや、新しい路線など
- J ご意見やご要望

アンケートにお答えいただいた方全員に「ミーム ローラークリーナー」をプレゼント!

※ベージュ、ピンク、グレー、グリーン、ブルーの5色ございます。色はお選びいただけません。



みちのり 2026 春

発行／みちのりホールディングス 制作／株式会社交通新聞社

※法律で許可された場合を除き、本誌掲載記事・写真・イラストなどの無断転載、コピーを禁じます ※掲載の情報は2026年2月12日現在のものです

※記事に関するお問い合わせは交通新聞社コミュニケーションセンターデスク（〒980-0831 秋田県秋田市大森町1-1-1）まで

表紙イラスト＝金致亮 デザイン＝cursor inc.